

中国企業信用調査報告書

(総合信用調査)

調査対象：蘇州東海金属加工有限公司

<ご注意>

本報告書（レポート）は、機密を保持していただくことを前提にご提供するものであり、御社の社内のみでご利用いただき、本内容をいかなる形態に関わらず、調査対象先を含めた、いかなる第三者に開示・漏洩することを禁止します。本報告書（レポート）の情報源が一般社団法人東海日中貿易センター（以下「当センター」といいます）であることを、調査対象先を含めたいかなる第三者に開示・漏洩することを禁止します。

本報告書（レポート）は、当センターの提携調査機関が調査を実施・報告したものであり、当センターの見解ではありません。本報告書（レポート）における情報の完全性および正確性について、当センターならびに提携調査機関は法的責任を負いません。また情報の処理、収集、伝達の過程における誤りによって発生した損失についても、責任を負いません。

一般社団法人 東海日中貿易センター

2021年3月1日

会社概要

<基本情報>

中国語社名	上海東海科技有限公司
英語社名	SUZHOU DONGHAI METAL CO., LTD.
所在地	江蘇省蘇州市中山北路2号
郵便番号	210003
電話番号	021-5315-1115、5315-1125、5315-1155
FAX番号	021-5315-1115
ウェブサイト	http://www.china.com
設立年月日	2000年1月1日
資本金	500千元
企業形態	有限公司
主要業務	投資及び管理
業界コード	1410 (企業管理サービス)
NACE コード	1000 (管理コンサルタントサービス)
企業規模	小型
上場企業	非上場
従業員数	20名

説明：公開資料から得られた対象企業の英文名称は上記の通り。

<背景概況>

設立期間	<input checked="" type="checkbox"/> 0-3年	<input type="checkbox"/> 3-5年	<input type="checkbox"/> 5-10年	<input type="checkbox"/> 10年以上	
企業規模	<input type="checkbox"/> 大型	<input type="checkbox"/> 中型	<input checked="" type="checkbox"/> 小型		
上場企業	<input type="checkbox"/> 上場	<input checked="" type="checkbox"/> 非上場			
株主	<input type="checkbox"/> 国家	<input type="checkbox"/> 政府機関	<input type="checkbox"/> 法人	<input checked="" type="checkbox"/> 自然人	<input type="checkbox"/> 海外法人/自然人
筆頭株主	<input type="checkbox"/> 国家	<input type="checkbox"/> 政府機関	<input type="checkbox"/> 法人	<input checked="" type="checkbox"/> 自然人	<input type="checkbox"/> 海外法人/自然人

<財務状況>

勘定科目	2019年	2018年	変化率
総資産	875,307	389,437	34.97% ↑
負債合計	51,486	76,748	9.58% ↑
純資産	823,821	812,689	1.22% ↑
販売収入	596,265	570,144	4.58% ↑
純利益	11,132	41,402	73.11% ↓

説明：本報告書で特別な説明がない場合、通貨単位は千人民元とする。

<投資状況>

対象会社	同社は対外的に1社へ投資しているが、登録を抹消している。
法人代表者	同社の法人代表者は対外的に投資を行っていない。

<取引状況>

同社の主要仕入先及び顧客に確認した結果、調査時点では同社に不良支払記録は見つからなかった。

<抵当状況>

単位：件

売掛金の抵当と譲渡の登記記録	0
不動産賃貸借登記記録	0
所有権保留登記記録	0
分割払い登記記録	0
動産留置権登記記録	0
その他の登記記録	0
合計	0

<調査員による実地観察と感想> 本欄は総合信用調査のみで ビジネスにはございません。

	良好	やや良い	普通	やや不良	不良
従業員の精神状態と身なり	●				
従業員の企業発展への意欲	●				
物品の陳列と配置	●				
事務所と工場の秩序	●				
地理的位置と付属施設		●			
現地関連機関と住民評価		●			

<成長見通し総括>

同社の中心的管理者は、技術コンサルタントで長年に亘る経験があり、意思決定力を有している。同社は設立間もなく、投資収益回収周期が長いため、現在は未だ累積赤字の状態にある。

経済の絶え間ない発展に伴い、国は政策、資金等方面から戦略的新興産業に対する支援を強化しており、新たな情報技術、新エネルギー、新素材・ハイエンド製造業等の領域では常に成果を獲得し、戦略的新興産業の市場開拓を促進しており、同社に対し広大な市場発展空間をもたらすと思われる。しかし、投資管理型企業の増加に伴い、業界での競争は熾烈となっており、同社の業務開拓及び発展に一定の制約をもたらしてもいる。

<総合解説>

同社は2012年3月に設立し、4名の自然人株主である「李寧」、「成龍」、「李冰」、「劉林」が共同出資して設立した。同社は国際的ハイテク産業の導入、技術移転の請負、インキュベーション及びプラットホームの構築に取り組んでいる投資管理企業であり、その投資分野は主に省エネ・環境保護、新素材、ハイエンド装備製造業等の新興産業となっている。

業界の現状と同社の実際の経営状況を結びつけると、同社の発展の見通しは観察する必要がある。

<リスク要因>

リスク内容	詳細は本報告書の下記をご参照
同社は2012年3月に設立し、2012年、2013年はいずれも赤字の状態にあり、所有者持分合計が払込資本金を下回っており、同社の経営には一定のリスクが存在する。	財務情報
同社には1件の訴訟記録がある	訴訟記録

<信用状況>

信用等級	B
信用等級説明	信用度はまずまずで、債務返済能力は一般である。当該企業の信用記録は正常だが、その経営状況、収益レベル及び今後の発展は不確定要素に影響されやすく、債務返済能力が不安定である為、保証条件付きで取引を行うべきである。
信用限度	0千元

登記情報・変更履歴

登記名	上海東海科技有限公司
登記住所	長寧区延安西路12号 東海大厦5F
郵便番号	210000
登記資本金	500千元
企業形態	有限公司
経営範囲	技術コンサルタント
法人代表者	李寧
設立日	2000年1月1日
登記機関	上海市市場監督局
統一社会信用コード	155555103059
経営期間	長期

※統一社会信用コード（旧営業許可証番号）とは、日本の法人番号に相当するもの。

<変更履歴>

登録住所の変更

変更日： 2017年12月29日	
変更前	変更後
上海市長寧区南京路1号 中国發展大厦8F	上海市長寧区延安西路12号 東海大厦5F

登録資本金の変更

変更日： 2017年12月29日	
変更前	変更後
300千元	500千元

株主

<株主構成>

株主名	資本金出資額(千元)	投資比率 (%)	国籍
李寧	2,000	40.00	中国
成龍	2,000	40.00	中国
李冰	150	15.00	中国
劉林	250	5.00	中国
合計	5,000	100.00	---

説明：同社の登録資本金は全て払い込まれている。

<支配株主>

1	
企業名(氏名)	李寧
国籍	中国
出資経路	李寧 40.00% → 上海東海科技有限公司
2	
企業名(氏名)	成龍
国籍	中国
出資経路	成龍 40.00% → 上海東海科技有限公司

対外投資

< 同社の対外投資状況 >

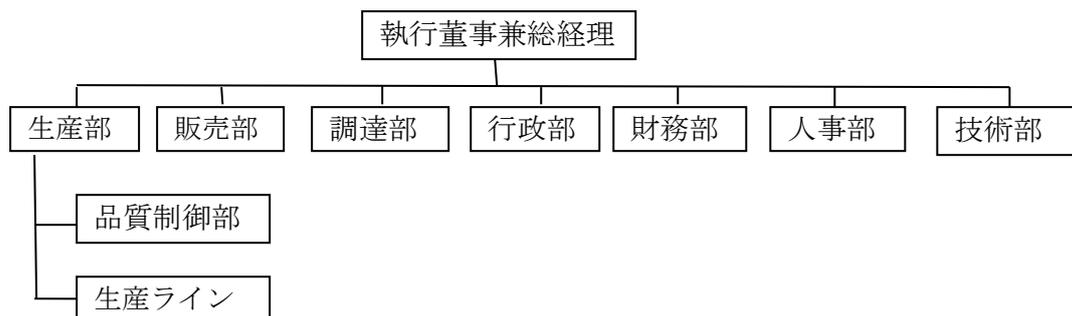
1	
企業名	江蘇東海資産管理有限公司
企業登記番号	152200030513
企業形態	その他有限責任公司
企業状態	存続中
開業日	2013年1月13日
登記機関	蘇州市工商行政管理局
出資額	990千元
出資比率	99.00%
経営範囲	技術コンサルタント；財産管理サービス。（法に従い批准を受けたプロジェクトで、関連部門から認可を得たうえで経営活動を展開する）
2	
企業名	無錫東海研発有限公司
企業登記番号	10123000231109
企業形態	有限責任公司
企業状態	継続中（開業）
開業日	2010年3月23日
登記機関	無錫市商行政管理局
出資額	500千元
出資比率	40.00%
経営範囲	設備の販売と技術の研究開発、技術サービス；水処理工事、環境工事設計、施工；各種商品及び技術の輸出入業務の自営及び代理。

< 法定代表者対外投資状況 >

企業(機関)名	蘇州東海進出口貿易有限公司
企業登記番号	4000029334
企業形態	有限責任公司
企業状態	継続中（開業）
開業日	2003年5月21日
登記機関	蘇州市工商行政管理局
出資額	500千元
出資比率	40.00%

組織構造

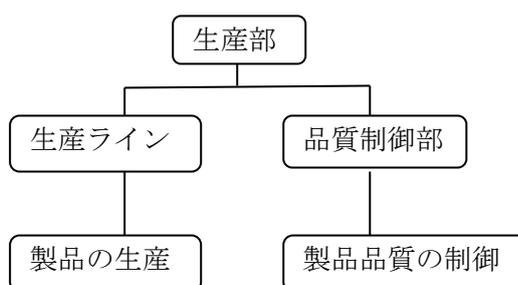
<組織機構図>



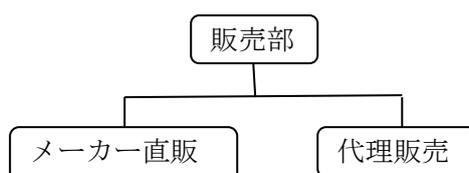
<職能部門概要>

部門名称	属する機構	人数	職能概要
産業発展事業部	投資事業部 統一計画発展事業部	20人	
国際コンサルティング事業部	---	3人	
園区経済貿易部	---	5人	

<生産組織機構図>



<販売組織機構図>



従業員状況

<従業員構成>

従業員総数	14人
内：管理人	9人
その他人員	5人

説明：調査日時点の、同社の管理者は以上の情報であることを確認。

<中核的経営者>

1	
氏名	成龍
性別	男
生年月日	1951年
役職	董事長
担当業務	重大な意思決定
2	
氏名	李寧
性別	男
生年月日	1915年
役職	董事兼總經理
担当業務	日常管理

<経営者略歴>

氏名	時期	所属	役職
成龍	現在	同社	董事長

李寧が務める会社は主に投資管理、資産管理、企業管理、輸出入貿易、新素材研究開発等業務に及び、その具体的な名称は下記の通り：

氏名	時期	所属	役職
李寧	現在	同社	董事兼總經理
		江蘇東海城市建設有限公司	法定代表人
		蘇州東海進出口貿易有限公司	監事
		蘇州東海投資諮詢有限公司	經理
	前職	蘇州東海投資諮詢有限公司	執行董事
		青島東海投資管理有限公司	執行董事兼總經理

経営状況

<経営場所>

住所	面積(m ²)	所有権状況
上海市鼓樓区中山北路12号	約100	賃借

<訪問状況>

本欄は総合信用調査のみで ビジネス信用調査にはごさいません。

現在の事務所所在地：上海市延安西路12号 東海大廈5F

上記住所は上海市松江区中山北路と中央路の交差点の西北に位置し、地理的位置としては良好で、交通も便利である。同社の入居しているビル「紫峰大廈副樓（雲峰大廈）」は管理が厳格で、エレベータの使用にはカードキーが必要であり、調査員が同社の所在している階層へ行くことができなかった。また1階にはフロア案内が無く、ビル管理者と確認した結果、同社は確かに同ビル5階に入居しているとの事。下に紹介する写真は同社が入居するビルの外観である。参考にされたし。



<主要業務概況>

主要業務

同社は2012年3月に設立した、国際的ハイテク産業の導入、技術移転の請負、インキュベーション及びプラットフォームの構築に取り組んでいる投資管理企業である。

同社董事長兼総経理である「李寧」は「上海市東海城市建設有限公司」の創業者であり、同社は「上海市東海城市建設有限公司」が2012年に行った戦略的再編により誕生したものであり、同社は実際には「上海市東海城市建設有限公司」に傘下にある。

同社は主に直接投資或いは共同投資により、国外顧客と共に合弁企業を設立しており、その分野は主に省エネ・環境保護、新素材、ハイエンド装備製造業等の新興産業となっている。

調達状況	
国内調達比率	90.00%
国内調達地域	国内の各省・市
国内仕入先	中山集团有限公司、華北精密科技股份有限公司
国内調達品目	原材料、設備等
海外調達比率	10.00%
海外調達地域	ドイツ、フランス、日本
海外調達先	---
海外調達品目	ニッケル製品等

販売状況	
国内販売比率	99.00%
国内販売地域	国内の各省・市
国内主要顧客	重慶汽車有限公司、安徽科技有限公司
海外販売比率	10.00%
海外販売地域	アメリカ、日本、香港
海外販売先	---

<生産状況>

生産設備

生産ライン/生産設備	数量	産地/メーカー
測定装置	—	寧波市精密科技有限公司
ギア振動計	—	浙江省
加圧テスト台	—	浙江省
ナットゲージ	—	浙江省
ゴム硬度計	—	浙江省

生産規模

製品	生産能力	実際の生産量
自動車用ダイキャスト部品	10万個	1万個
自動車用プレス部品	5万個	4万個

<競争相手>

会社名	寧波関西精密工業有限公司
住所	浙江省杭州市東海工業園区
企業類型	有限責任公司
経営範囲	ダイカスト自動車製品の生産販売
販売地域	浙江省、江蘇省等
従業員数	100人
総合紹介	<p>同社は2012年3月に設立した、国際的ハイテク産業の導入、技術移転の請負、インキュベーション及びプラットホームの構築に取り組んでいる投資管理企業である。</p> <p>同社董事長兼総経理である「李寧」は「上海市東海城市建設有限公司」の創業者であり、同社は「上海市東海城市建設有限公司」が2012年に行った戦略的再編により誕生したものであり、同社は実際には「上海市東海城市建設有限公司」に傘下にある。</p> <p>同社は主に直接投資或いは共同投資により、国外顧客と共に合弁企業を設立しており、その分野は主に省エネ・環境保護、新素材、ハイエンド装備製造業等の新興産業となっている。</p>

<商標/特許状況>

同社には商標/特許に関する記録は無い。

<資格証書>

証書番号	認証名	取得日	認証機関
00116E32980R3M/3502	環境マネジメントシステム認証	2018年8月9日	---
0297350	自動車業界品質マネジメントシステム認証	2018年4月1日	---
CN14/30302	品質マネジメントシステム認証 (ISO9000)	2018年4月1日	---

<税関情報>

輸出入経営権	有り
税関コード	4301362402

< 支払記録 >

調達先情報

1	
仕入先名	蘇州集団股份有限公司
住所	江蘇省蘇州市区金山路30号
連絡者	従業員
電話番号	094-88012230
主要取引製品	原材料
支払方法	銀行振替
支払期間	分割払い
取引評価	調査によると、同社の支払いは適時であり、取引関係は良好である。
2	
仕入先名	河北科技股份有限公司
住所	河北省廊坊市經濟開發区振興路17号
連絡者	従業員
電話番号	0131-39281226
主要取引製品	付属部品、設備等
支払方法	銀行振替
支払期間	分割払い
取引評価	調査によると、同社の支払いに不良記録は無く、取引関係は良好である。

販売先情報

1	
顧客名	蘇州三重電機有限公司
住所	江蘇省蘇州市工業路12号
連絡者	同社スタッフ
電話番号	0512-6218-8126
取引評価	双方の取引は安定している。
2	
顧客名	株州鈷石切削刀具股份有限公司

住所	湖南省株州市高新技术開発区黄河南路
連絡者	同社スタッフ
電話番号	0731-2288-1757
取引評価	双方の取引は安定している。

財務情報

<貸借対照表に関する財務情報>

単位：千人民元

勘定科目	2019-12-31 (単体)	2018-12-31 (単体)	増減率
資産総額	1,928	2,271	15.10% ↓
負債合計	1,136	1,561	27.23% ↓
所有者持分合計	792	710	11.55% ↑
負債及び所有者持分総額	1,928	2,271	15.10% ↓

<損益計算書に関する財務情報>

単位：千元(人民元)

勘定科目	2019-12-31	2018-12-31	増減率
主要業務収入	2,163	1,600	35.19% ↑
利益総額	83	-179	146.37% ↑
所得税	1	2	50.00% ↓
純利益	82	-181	145.30% ↑

※企業年度検査の情報は保存管理制度において実際の財務諸表と一部異なるため、上記の財務データには欠落している箇所が存在する可能性がある。

<主要財務比率>

項目	2019年	2018年	増減率
債務返済能力			
株主持分比率(%)	143.43	219.86	34.76% ↓
資産負債率(%)	58.92	68.74	14.29% ↓
運営能力			
純資産価値回転率(回)	2.88	2.25	28.00% ↑
総資産回転率(回)	1.03	0.70	47.14% ↑
収益力			
売上高純利益率(%)	3.79	-11.31	133.51% ↑
総資産純利益率(%)	3.91	-7.97	149.06% ↑
純資産収益率(%)	10.92	-25.49	142.84% ↑

財務データ説明

1. 同社の2019年の負債資本倍率はやや高く、資産負債率正常なレベルにあり、長期債務返済能力は高い方である。
2. 同社の2019年の主要業務収入は前年に比べ若干増加しており、取引も増加しており、全体的な収益能力は高い。

<業界全体での目安>

業種：自動車部品製造業

規模：小規模

項目	大変良い	良い	平均値	悪い	大変悪い
資産負債比率	●				
総資産回転率		●			
自己資本利益率				●	
売上高増加率		●			
資本蓄積率			●		
総資産増加率			●		

取引金融機関

<口座情報>

同社の金融機関情報は入手できなかった。

<抵当記録>

取引区分	リース登録
登記証明番号	0596336100045312
有効期間	5年
登記時間	2019年3月30日
登記締切日	2024年4月29日
登記形態	初回登記
質権者名	中国国際租賃有限公司
債権額	1, 544, 752. 20元

公的記録

訴訟記録

発生日	2013年10月23日
案件概況	原告「川松汽車有限公司」と被告の同社における著作権係争案件。 文書番号：(2013)滬民初字第2545号、書類区分：民事判決書
判決結果	1. 被告である同社は本判決の効力が生じる日より直ちに侵害を停止し、 且つその宣伝材料の中で原告「上海科技有限公司」1224号の図の著作権 侵害行為を直ちに停止する；
情報源	上海市閔行区人民法院

<その他の公的記録>

「315 ホットラインネット」、「当地紅盾情報ネット」、「中国質量ネット」、「中国製品品質協会ネット」、「中国製品品質苦情ネット」を調べたところ、同社のマイナス記録は見つからなかった。

マクロ環境

<業界近況>

業界	企業管理サービス
業界現状及び趨勢	<p>企業管理サービスは商務サービス業界において最大のサブ業界である。現段階の中国企業管理は、正に昔の計画経済体制から現代市場経済体制へと変革している時期であり、現代企業管理の内容に基づいて、生産管理、営業販売管理、人材資源管理、科学技術研究開発管理、財務管理の総合的現代化管理を行っている。同業界は中国全体の経済運営、経済システムの構築と完備、及び企業管理法規に対し重要な作用を担っている。</p> <p>全体的に見て、投資管理業界の発展は長期に亘って持続的な低迷状態にあるが、依然として一定の市場潜在力はある。現在の情勢下において、投資管理能力不足の企業は淘汰されることは間違いない。業界内の企業は資金の流れを把握する必要がある、盲目的な投資とM&Aを避けなければならない、企業自身の発展に見合った投資管理計画を制定する必要がある、十分な資金があることが保証され、資金チェーンの良好な循環を確保し、全ての投資管理業界の持続的発展が維持できる。</p>

<企業SWOT分析>

本欄は総合信用調査のみで ビジネス信用調査にはございません。

強み：

- ・同社の中心的管理者は、不動産及び投資管理経営に長年に亘る経験があり、強い意思決定力を有している。
- ・同社が投資するプロジェクトは新光産業に属し、国家の政策、資金等で支援を受けることができ、その将来における投資収益に保障を提供している。

弱み：

- ・同社の設立期間は短く、2012年、2013年共に赤字の状態となっている。
- ・同社は投資管理会社に属しており、資金の回転がスムーズでなく、投資収益の回収期間が比較的長い。

チャンス：

- ・経済の絶え間ない発展に伴い、国家は政策、資金等方面から戦略的新興産業に対する支援を強化しており、新たな情報技術、新エネルギー、新素材ハイエンド製造業等の領域では常に成果を獲得し、戦略的新興産業の市場開拓を促進しており、同社に対し広大な市場発展空間をもたらすと思われる。

脅威：

- ・投資管理型企業の増加に伴い、業界での競争は熾烈となっており、同社の業務開拓に一定の制約をもたらしてもいる。
- ・商業詐欺手段のハイテク化に伴い、企業に巨大な損害をもたらしており、将来的には顧客の選択より、同社の経営にある程度影響を与える可能性がある。

信用評価

信用等級	等級説明	基準信用限度 (千元人民元)	発展見通し
B	信用度はまずまずで、債務返済能力は一般である。当該企業の信用記録は正常だが、その経営状況、収益レベル及び今後の発展は不確定要素に影響されやすく、債務返済能力が不安定である為、保証条件付きで取引を行うべきである。	0千	観察が必要

-----本文以上-----

備考： 企業信用等級評価

信用等級	等級説明
A+	信用度が高く、債務リスクが低い。当該企業は優秀な信用記録を持ち、経営状況が優れ、収益力が高く、成長見通しが良く、不確定要素による経営と成長への影響が極めて小さい。
A	信用度が高く、正常な状況において債務返済に問題がない。当該企業は良好な信用記録を持ち、経営は好循環の状態にあるが、将来においては、収益力や債務返済能力を弱体化させる不確定要素が存在しうる。
B+	信用度が高い方で、債務返済能力も高い方である。当該企業は信用記録では正常だが、経営状況、収益力及び今後の成長性は不確定要素の影響を受ける。
B	信用度は高い方で、債務返済能力は普通である。当該企業の信用記録は正常だが、経営状況、収益力及び今後の成長性には不確定要素に影響されやすく、債務返済能力が不安定であり、保証条件付きで取引を行うことが望ましい。
B-	信用度が普通であり、当該企業の経営状況、収益力は不安定であり、大口取引は慎重に行うべきである。
C	信用度が良いと言えず、返済能力が不足している。当該企業は不良信用記録が発生したことがあり、今後の成長性も低い。
D	信用度が低く、取引すべきではない。
N/A	情報が不十分で格付けはできない。